

トヨタカローラ宮城 健康経営宣言書

【健康経営とは】

従業員の健康を会社経営の源泉と考え、その家族に対しても健康増進に積極的に取り組み、全従業員がイキイキと働き、また、社会貢献活動にも積極的に参加し、地域社会と共に成長していくことを目指します。

健康経営宣言

トヨタカローラ宮城株式会社は、「お客様や地域の皆さまに選ばれる企業を目指す」を実現するために、従業員一人ひとりが「心と身体の豊かさ」を持ち、心身ともに健康であり「明るく」・「元気に」・「前向きに」仕事や社会貢献活動ができる環境づくりに取り組みます。

健康経営方針

業務効率向上を目指すため以下の取り組みを実施

- ・ 時間外労働が増えることにより疲労が重なり良好な健康状態の維持が困難になり生産性・効率性が低下するため、一人当たり時間外労働時間の把握と短縮に努める。
- ・ 実年齢より健康年齢が高い従業員が増えていることから業務効率の低下が散見されるため、生活習慣病予防への取り組みを行い従業員の健康維持促進に努める。

【当社の健康課題】

長時間労働者の生産性低下を防ぐため長時間労働の従業員に時間外労働目標値を設定する。

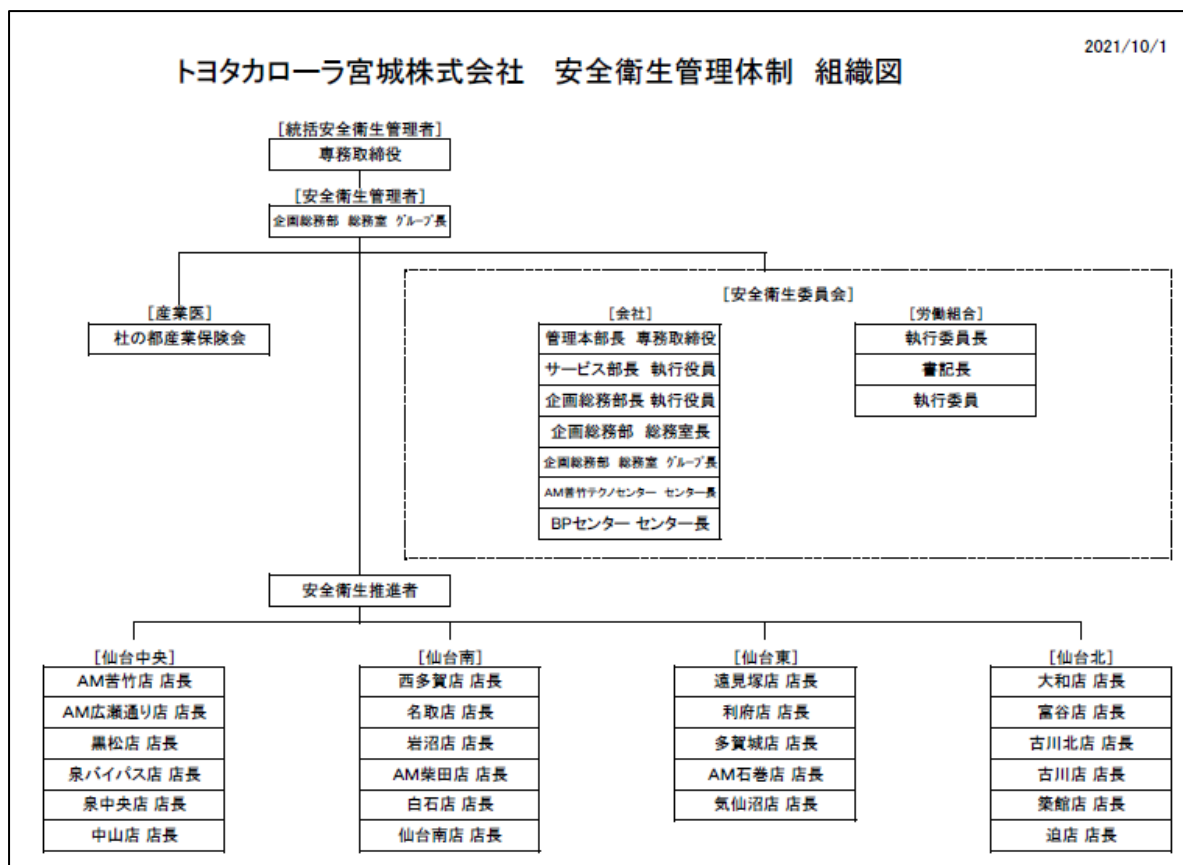
また、健康年齢が実年齢を超える従業員の生活習慣病リスクを下げるため、運動不足や食生活改善に取り組む。

【取り組み事項】

1. 健康づくり推進体制
 - (ア)健康づくり担当部署・担当者を明確化
 - (イ)健康づくりを積極的に推進
2. 定期健康診断
 - (ア)定期健康診断受診率 100%
 - (イ)定期健康診断検査項目を増やし年齢別に設定
3. メンタルヘルスケアの推進
 - (ア)ストレスチェックの実施
 - (イ)専門カウンセラーの設置
4. 充実した休暇を過ごせる環境づくり
 - (ア)健康増進に向け福利厚生制度の充実
 - (イ)有給休暇取得の推進

2019年9月30日
トヨタカローラ宮城株式会社
代表取締役社長 吉岡 博文

【衛生管理体制】



【数値目標と成果】

「インフルエンザ予防接種実施者率」

	2018年度	2019年度	2020年度
予防接種実施率目標値	—	80.0%	80.0%
従業員数	522	507	509
インフルエンザ感染者数	17	27	0
感染者率	3.3%	5.3%	0.0%
予防接種実施者数	224	201	192
予防接種実施者率	42.9%	39.6%	37.7%
費用（会社補助分）	332,664	298,420	339,200

「健康年齢と実年齢の差」

	2018年度	2019年度	2020年度
目標	—	—	▲0.2歳
実年齢平均	44.9歳	45.5歳	45.9歳
健康年齢平均	45.6歳	45.8歳	46.5歳
健康年齢－実年齢	0.7歳	0.3歳	0.6歳
前年度差	—	▲0.4歳	0.2歳